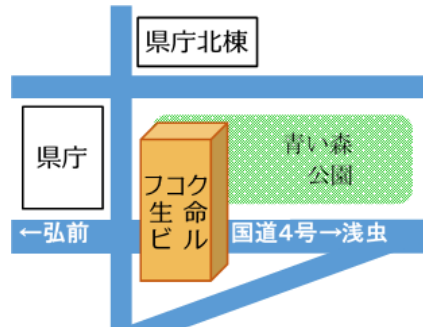


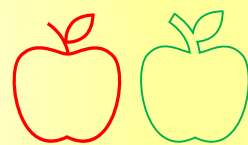
東青 みどりの通信

〒030-0861 青森市長島2-10-3 青森フコク生命ビル6階
TEL:017-734-9961 FAX:017-734-8305

※駐車場は県庁北棟地下をご利用ください。



**雪害対策をしっかりと実施して、
豊作の出来秋を迎えましょう。
～果樹の雪害対策について～**



令和6年は記録的な豪雪に見舞われたため、りんごなどの樹園地では主幹の裂開、主枝の枝折れ、野ねずみやうさぎの食害などが多発しました。

過去の統計では、豪雪年が複数年続く傾向があり、現在、日本近海の海水温が高いため、冬型の気圧配置では日本海の水蒸気が大量に発生し大雪となる傾向が見られます。

備えあれば憂いなし、雪害対策をしっかりと実施しましょう。

【根雪前の対策】

苗木や幼木では、主幹や枝をひもなどで支柱にきつく結束する。

普通台樹の成木では、雪害を受けそうな枝に支柱を入れるとともに、不要な枝を大枝単位で剪去する。



写真1 支柱への結束



写真2 支柱入れ



写真3 融雪促進剤による消雪促進

【積雪期間中の対策】

沈降力を軽減させるため、積雪が多い年は1月から数回にわたり晴天日を選んで融雪促進剤を散布する。



- ❄️ 大雪の際は、まだ雪が新しく軽いうちに、樹上の雪下ろしや雪に埋もれた枝先を抜き上げる。
- ❄️ 掘り上げが困難な場合は、溝切り（雪層切断）を行う。
- ❄️ 枝が折れ、ゆ合の見込みがない場合は剪去し、切り口に塗布剤を塗る。

トマト指定産地の生産力向上に向けた取組

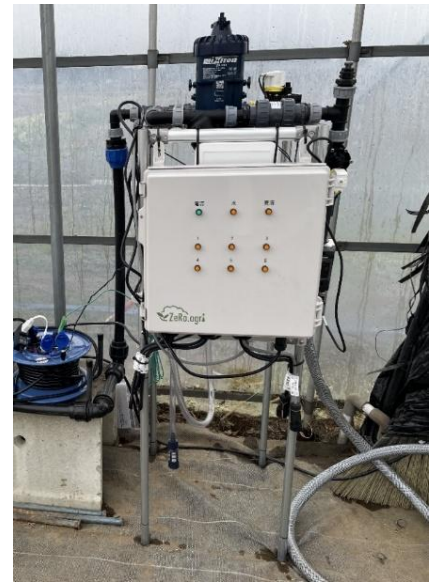
農業普及振興室では、トマト栽培における労力軽減と栽培管理時間の確保による品質向上に向けて、**自動かん水・施肥システムの導入**を進めています。

従来のかん水方法は、手動で給水と止水を切り替えながら、ハウスごとに必要な水や肥料を供給するもので、かん水時間を計測し付きっきりで行うため、他の栽培管理時間の確保が困難です。**自動かん水・施肥システム**は、制御盤にかん水開始時刻とかん水時間を設定すると、**かん水・施肥を自動で行うため**、かん水に係る**作業時間を大幅に削減**することができます。

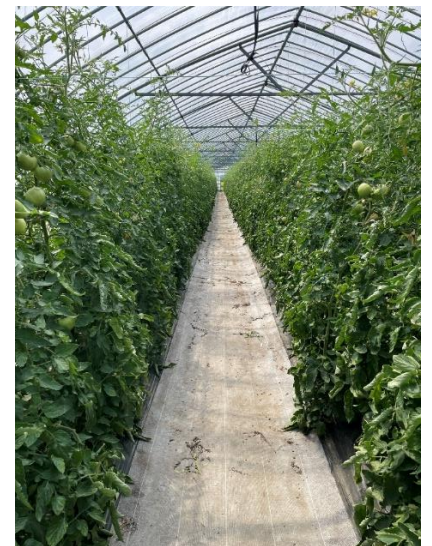
現在、導入されている自動かん水・施肥システムは、生産者自らが、かん水開始時刻とかん水時間を設定するタイマー式が多く、かん水量・施肥量は、各自の経験と勘により決められていますが、近年は異常気象が多いため、適切なかん水・施肥を行うことに苦慮しています。

そこで、当室では、**AIを活用**して、人の手では難しい**高精度で最適なかん水・施肥**を行う、**自動かん水・施肥システム「ゼロアグリ」**の実証ほを設置しました。その結果、生産者が、生育ステージに合わせて目標土壌水分量や液肥濃度を設定する必要はありますが、予報日射や土壌水分のデータを基に、最適なタイミングと量で自動かん水施肥が行われ、**肥培管理における負担を軽減**することができました。さらに、担当生産者からは、**スマートフォンで遠隔操作できること**やかん水施肥の供給量及びEC等を随時確認できることが便利だったとの声が寄せられています。

また、近年、夏場の気温が高いことから高温障害が発生しており、**高温に強い品種が求められている**ため、今年度、**品種比較試験ほ**を2か所設置し、生育状況などについて調査した結果、6月からの記録的な猛暑により、いずれの品種も落花や尻腐れ等の生理障害や裂果等が発生しました。そのため、次年度は、更に新たな品種を加え、試験を継続することとしています。



自動かん水・施肥システム
「ゼロアグリ」



品種比較試験ほ

労働者を雇用している事業者の方へ

～安全・衛生のための教育をすることが義務化されました～

令和6年4月1日より、事業者は労働者を雇い入れたときは、**安全・衛生のための教育をすることが義務化**されました。

農林水産省HPに雇用者への教育用リーフレットが掲載されていますので、これらを活用して雇入れ時の教育をお願いいたします。



乗用トラクタを運転される方へ～シートベルト着用が義務化されます～

令和9年1月1日以降に製造された乗用型トラクタで道路走行する際には、**シートベルト着用が義務**となります。

違反の場合、交通違反点数1点が付されます。



東青地区4Hクラブの活動について

【結プロジェクト～農作業応援～】

ゆい

※ 結…「助け合い」や「人と人とのつながり」という意味をもつ。

クラブ員の栽培品目が様々であるという東青地区4Hクラブの特徴を活かして、クラブ員同士で繁忙期の収穫作業を手伝い合うプロジェクトを実施しました。地域の農業に対する理解が深まるとともに、クラブ員同士で作業を助け合うことで互いの苦労を分かち合い、クラブ員にとって絆を深める貴重な経験となりました。



①りんご収穫（青森市浪岡）

収穫時に果実のつるがとれてしまうと商品価値が下がってしまうため、慎重に収穫作業を行いました。

②赤かぶ収穫（外ヶ浜町）

手掘りでしたが、土がやわらかく、思っていたよりも簡単にカブが抜け、楽しく作業ができました。

また、今年度は中南地域の優良事例を視察し、栽培や加工・販売技術について幅広く学んだほか、「青森港暮らしのマルシェ」に出店し、自ら生産した農産物を直接消費者に販売しました。

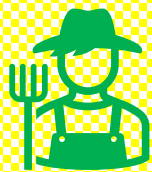


マルシェでの農産物販売



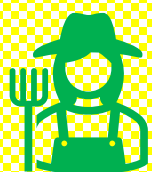
『4Hクラブ』とは…

東青地区4Hクラブは20～40代の農業者で構成されており、農業に関する自己研鑽や仲間作りを目的として幅広い活動をしています。興味のある方は農業普及振興室までご連絡ください！



農業を職業として始めようと考えている方、周囲に就農を考えている方がいましたら、是非相談にお越しください。

～新規就農 始めの一步は、相談から～



元氣なかつちゃの味自慢・腕自慢講座を開催しました！

東青の味加工産直ネットワークでは、地元食材や地域資源を活用した商品づくりやPR活動に取り組んでおり、消費者との交流を兼ねて調理実習を開催しています。

令和7年6月6日にJ A青森が担当した第1回目の「ミニトマトの植え付け体験」に続き、第2回目は令和7年12月18日に道の駅「なみおか」アップルヒルが担当し、レストランあっぷるひるで人気のメニュー「五目あんかけ焼きそば」をシェフと一緒に作りました。

料理の仕上がりが変わるにんじんの切り方や、肉やえびの下ごしらえなどを、シェフから実演を交えながら教えていただいた後、御参加の皆様で班ごとに実習しました。



シェフが実演

参加者は、シェフの技と人気料理のおいしさの秘密を知ること、道の駅「なみおか」アップルヒルの魅力を再発見できたと思います。

東青の味加工産直ネットワークの取組はこちらから



ツキノワグマによる農林水産業被害への対策について

令和7年はクマの出没件数が過去最多を記録し、多大な人身被害・農林水産業被害が発生しました。今後、クマによる更なる被害の発生を防ぐため、被害防止対策の方法をいくつか紹介します。

○クマを寄せ付けないために

◆放任果樹、残さの処理

放置された廃棄農作物や放任果樹、残飯などは強力にクマを誘引してしまうため、放置せず適切に処理しましょう。

◆環境整備

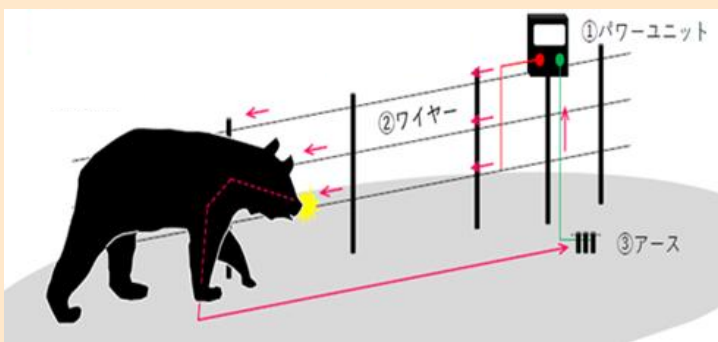
集落と森林の間が茂っていると、クマは身を隠したまま人里に接近してしまいます。

畑周辺の藪の刈払い等により見通しのよい環境を整備することで、クマの隠れる場所をなくし、寄せ付けなくする効果があります。

◆電気柵

電気パルスを流したワイヤーによる柵を**正しく設置し、適切に管理することで**、クマに対して非常に高い侵入防止効果を発揮します。

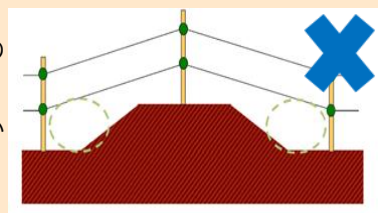
電気柵設置のポイント



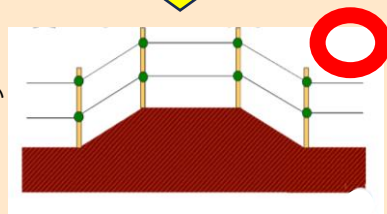
- ワイヤーは3段程度
(一番下の線は地上高20cm程度)
- 漏電防止のため、こまめに電圧チェックや草刈等のメンテナンスを実施
- 24時間通電

設置方法の改善例

20cm以上の隙間があると、侵入されやすい



支柱を増やし、隙間があかないようにする



クマに出会わないためのポイント

- 目撃・出没情報を確認する
- 足跡や糞等の痕跡に注意する
- クマが活動する夕方・早朝を避ける
- クマ鈴・ラジオ等で音を出しながら歩き、クマへ人間の存在を知らせる

クマに出会ってしまったら

- クマが気づいていない場合
静かにその場を立ち去る
 - クマが近づいてきたら
クマの動きに注意しながらゆっくり後退し、距離をとる
- <NG行動>**
走って逃げる、大声を出す、石を投げる等

県は市町村に対し、野生鳥獣から農作物を守ることを目的に、電気柵やわなの導入・鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動などに係る経費の支援を実施しています。

身の回りでクマやその他野生鳥獣による農作物被害の発生にお困りの場合、まずは一度、お住まいの市町村へご相談ください。